

がんばろう東日本！ ぎふ清流国体セーリング競技リハーサル大会

高松宮妃記念杯第 57 回全日本実業団ヨット選手権大会
 第 13 回全日本セーリングスピリッツ級選手権大会
 2011 年全日本セーリング選手権大会

開催期日 平成 23 年 9 月 16 日 (金) - 9 月 19 日 (月)
 開催場所 愛知県蒲郡市 海陽ヨットハーバー
 共同主催 財団法人 日本セーリング連盟. (H23-18)
 全日本実業団ヨット連盟. セーリングスピリッツ協会
 岐阜県. ぎふ清流国体・ぎふ清流大会実行委員会. 岐阜県ヨット連盟
 運営主体 愛知県ヨット連盟
 後援 日本470協会. 日本スナイプ協会. 日本シーホッパー協会. 日本レーザー協会
 日本ウインドサーフィン連盟
 岐阜県教育委員会. 財団法人岐阜県体育協会. 愛知県. 愛知県教育委員会
 蒲郡市. 蒲郡市教育委員会. 蒲郡市体育協会. 蒲郡市観光協会. 三谷温泉観光協会
 協力 財団法人愛知県都市整備協会. 蒲郡海洋開発株式会社. 三谷漁業協同組合
 株式会社 ノースセール・ジャパン. オクムラボート販売株式会社. オオハラセイル

－ レース公示 －

1. 規則

- ① 『セーリング競技規則』(以下、規則)に定義された規則を適用する。
 但しこれらの規則等のうち、本レース公示によって変更されたものを除く。
- ② 付則 P の「セール番号」を「エントリー番号」に置き換え適用する。
- ③ 国際スナイプ級についてのみ、規則 41 に以下を追加して適用する。
 “艇は同一チームの他の艇より援助を受けて良い”
- ④ 国際スナイプ級についてのみ、規則 60.1 に以下を追加して適用する。
 “艇は同一チームの他の艇から受けた損傷または傷害について、救済を求める事は出来ない”
- ⑤ 国際スナイプ級について、SCIRA 規則公認レガッタの運営規則は適用しない。
- ⑥ 国体ウインドサーフィン級について、競技規則付則 B を適用する。但し、規則 B2.4 は適用しない。

2. 広告

艇は、主催団体により選択され提供された広告を表示するよう、要求されることがある。

3. 参加資格

	全日本実業団ヨット選手権大会	全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	全日本セーリング選手権大会
1	2011 年 (財) 日本セーリング連盟の会員であること		
2	乗員のうち 1 名以上は、バッジテスト中級 4 級以上を有していること	成年女子はバッジテスト中級 4 級以上、少年男子・少年女子はバッジテスト初級 5 級以上を有していること	国体ウインドサーフィン級はバッジテストウインドサーフィン中級以上を有していること 国体シングルハンダー級はバッジテスト中級 4 級以上を有していること シーホッパー級 SR 成年女子はバッジテスト中級 4 級以上を、少年男子・少年女子は初級 5 級以上を有していること
3	地方水域の実業団ヨット連盟から推薦を受けた者	各都道府県セーリング(ヨット)連盟、又は主催団体の推薦を受けた者	各都道府県セーリング(ヨット)連盟、又は主催団体の推薦をうけた者
4	メンバーは平成 7 年 4 月 1 日以前に生まれた者	成年女子は平成 5 年 4 月 1 日以前に生まれた者、少年男子・少年女子は平成 5 年 4 月 2 日以降に生まれた者で、中学 3 年生以上であること	成年男子・女子は平成 5 年 4 月 1 日以前に生まれた者、少年男子・少年女子は平成 5 年 4 月 2 日以降に生まれた者で、中学 3 年生以上であること
5	メンバーは実業に従事していること	参加者が未成年の場合は監督が付き添うこと 監督は複数の艇の監督を兼ねることができる 参加者が未成年の場合は親権者の出場承諾書を参加申込書に添付すること。	
6	国際スナイプ級については、選手 艇体とも 2011 年度 SCIRA 登録を完了していること		
7	国際 470 級、国際スナイプ級とも、前項 3.4.5 を満たしていないチームについて、オープン参加を認める	前項 4 を満たさない年齢のチーム、男女混合のチームを、オープン参加として参加を認める	

4. 全日本実業団ヨット選手権大会の水域別割り当て

	東北・関東	中部	近畿・北陸	関西	中国・四国	九州	合計
国際470級	8	4	1	3	5	2	23
国際スナイブ級	9	9	1	5	4	2	30

全日本実業団ヨット選手権については、一部水域で割り当てに不足が生じた場合、全日本実業団ヨット連盟により他水域に再割り当てる。オープン参加の調整は実行委員会が行う。

5. 参加艇数

大会名	種目	艇数
全日本実業団ヨット選手権大会	国際470級	40(オープン参加含)
	国際スナイブ級	70(オープン参加含)
全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	成年女子・少年男子・少年女子	30
全日本セーリング選手権大会	国体ウインドサーフィン級 成年男子・成年女子	30
	国体シングルハンダー級 成年男子	30
	シーホッパー級 SR 成年女子・少年男子・少年女子	40

全日本セーリングスピリッツ級選手権大会、全日本セーリング選手権大会については、申込み艇数が参加艇数を越えた場合、実行委員会が調整する場合がある。

6. 1チームの艇数及び登録人数

大会	全日本実業団ヨット選手権大会		全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	全日本セーリング選手権大会
種目	国際470級	国際スナイブ級	成年女子 少年男子 少年女子	国体ウインドサーフィン級 成年男子・成年女子 国体シングルハンダー級 成年男子 シーホッパー級 SR 成年女子・少年男子・少年女子
艇数	1艇	2艇	1艇	1艇
人数	監督1名 選手5名以内	監督1名 選手9名以内	選手が未成年の場合監督1名 選手2名	選手が未成年の場合監督1名 選手1名

全日本実業団ヨット選手権大会については、全日本実業団ヨット連盟が認めた場合を除き、国際470級と国際スナイブ級に重複して登録する事は出来ない。

7. 計測される艇体、セール、スパー類及び艀装品

大会名	艇種	明細
全日本実業団ヨット選手権大会	国際470級	1セット/艇
	国際スナイブ級	1セット/艇
全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	セーリングスピリッツ級	1セット/艇
全日本セーリング選手権大会	国体ウインドサーフィン級	ボード1枚、セール3枚、センターボード2枚 ピックアップ計測を実施する場合がある
	国体シングルハンダー級	1セット/艇
	シーホッパー級 SR	1セット/艇

8. 参加申込み

① 参加資格のあるチーム、艇は、参加申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、電子メールあるいは郵便にて送付することにより、参加申込をすることができる。

- ・ ぎふ清流国体ホームページ(県外競技) <http://www.gifukokutai2012.jp/kengaikyogi/>
- ・ 電子メールアドレス sailing@pref.gifu.lg.jp
- ・ 郵便 〒443-0048 愛知県蒲郡市緑町3-69 蒲郡市民体育センター内
岐阜県ぎふ清流国体推進局 競技式典課 セーリング競技事務所
TEL 0533-65-8024 FAX 0533-65-8027

② 申込み期間は平成23年7月1日(金)から8月19日(金)までとする。

③ 参加料の納付先は下記のとおりとし、平成23年8月19日(金)までに下記口座に振込みを完了のこと。

〈全日本実業団ヨット選手権大会及び同オープン参加チーム〉

- ・ 銀行店名 三菱東京UFJ銀行 新丸の内支店(店番422)
- ・ 口座番号 普通預金 4822413
- ・ 口座名義 全日本実業団ヨット選手権大会事務局 外尾竜一(ほかお りゅういち)

〈全日本セーリングスピリッツ級選手権大会及び同オープン参加チーム、全日本セーリング選手権大会〉

- ・ 銀行店名 十六銀行県庁支店(店番163)
- ・ 口座番号 普通預金 1326251
- ・ 口座名義 ぎふ清流国体・ぎふ清流大会実行委員会 会長 古田 肇(ふるた はじめ)

9. 参加料

必要な参加料は次のとおりとする。参加料には、大会期間中の艇置き料と水道使用料が含まれる。

大会名	種目	参加料
全日本実業団ヨット選手権大会	国際 470 級	20,000 円/チーム
	国際スナイプ級	40,000 円/チーム
	オープン参加	10,000 円/艇
全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	成年女子・オープン参加	10,000 円/艇
	少年男子・少年女子	5,000 円/艇
全日本セーリング選手権大会	国体ウインドサーフィン級 成年男子・成年女子	5,000 円/艇
	国体シングルハンダー級 成年男子	5,000 円/艇
	シーホッパー級 SR 成年女子・少年男子・少年女子	5,000 円/艇

10. 日程

受付及び登録：9月16日（金）09:00 - 16:00 9月17日（土）08:00 - 09:00 於 海陽ヨットハーバー

計測及び検査：9月16日（金）09:30 - 17:00 9月17日（土）08:30 - 09:30 於 海陽ヨットハーバー

開会式：9月17日（土）10:00 - 10:30 於 海陽ヨットハーバー

監督会議：9月17日（土）10:40 - 11:10 於 海陽ヨットハーバー

レース日程						
日	大会名	種目	レース	海面	予告信号予定時刻	
9月17日 (土)	全日本実業団ヨット選手権大会	国際 470 級	1R	A	12:55	
			2R	A	第1レース終了後引き続き	
		国際スナイプ級	1R	A	13:00	
			2R	A	第1レース終了後引き続き	
		全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	成年女子・少年男子 少年女子・オープン	1R	B	13:05
				2R	B	第1レース終了後引き続き
	全日本セーリング選手権大会	国体ウインドサーフィン級 成年男子・成年女子	1R	B	12:55	
			2R	B	第1レース終了後引き続き	
		国体シングルハンダー級 成年男子	1R	A	13:05	
			2R	A	第1レース終了後引き続き	
		シーホッパー級 SR 成年女子・少年男子・少年女子	1R	B	13:10	
			2R	B	第1レース終了後引き続き	
9月18日 (日)	全日本実業団ヨット選手権大会	国際 470 級	3R	A	10:00	
			4R	A	第3レース終了後引き続き	
			5R	A	13:30	
			6R	A	第5レース終了後引き続き	
			国際スナイプ級	3R	A	10:10
				4R	A	第3レース終了後引き続き
		全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	成年女子・少年男子 少年女子・オープン	5R	A	13:40
				6R	A	第5レース終了後引き続き
				3R	A	10:05
				4R	A	第3レース終了後引き続き
				5R	A	13:35
				6R	A	第5レース終了後引き続き
	全日本セーリング選手権大会	国体ウインドサーフィン級 成年男子・成年女子	3R	B	10:00	
			4R	B	第3レース終了後引き続き	
			5R	B	13:30	
			6R	B	第5レース終了後引き続き	
			国体シングルハンダー級 成年男子	3R	B	10:10
				4R	B	第3レース終了後引き続き
		シーホッパー級 SR 成年女子・少年男子・少年女子	5R	B	13:40	
			6R	B	第5レース終了後引き続き	
			3R	B	10:15	
			4R	B	第3レース終了後引き続き	
			5R	B	13:45	
			6R	B	第5レース終了後引き続き	
9月19日 (月)	全日本実業団ヨット選手権大会	国際 470 級	7R	A	10:00	
		国際スナイプ級	7R	A	10:05	
	全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	成年女子・少年男子 少年女子・オープン	7R	B	10:10	
			7R	B	10:00	
	全日本セーリング選手権大会	国体ウインドサーフィン級 成年男子・成年女子	7R	B	10:00	
			7R	A	10:10	
		国体シングルハンダー級 成年男子	7R	A	10:10	
			7R	B	10:15	

閉会式：9月19日（月）14:30 - 15:30 於 海陽ヨットハーバー

11. 計測

- ① 国体ウインドサーフィン級、セーリングスピリッツ級、レーザ級を除く参加艇は、計測証明書を持参すること。国際470級及び国際スナイブ級のセールについては、クラス規則に適合していることを示す公式計測員のサインと計測を行った日付がセールに記載されていること。
艇体番号及びセール番号が異なる場合はそれぞれの証明書を持参すること。
- ② 国際スナイブ級、セーリングスピリッツ級、シーホッパー級、シーホッパー級SR、国体ウインドサーフィン級は、本年度艇登録証(ステッカー)を艇体に貼付していること。
- ③ 参加艇は大会計測を受ける時点でクラスルールを満たしていなければならない。
- ④ レース委員会は艇が規則に適合している事を確認する為に、大会期間中何時でも再計測を行うことができる。

12. 受付

受付の際に、下記の書類を提出し確認を受けること。

- 1) 財団法人日本セーリング連盟メンバー証
- 2) バッジテスト資格認定証
- 3) 計測証明書(国体ウインドサーフィン級、セーリングスピリッツ級、レーザ級を除く。)

13. 帆走指示書

帆走指示書は平成 23 年 7 月 30 日以降、ぎふ清流国体ホームページ(県外開催競技)に掲載される。

14. レースエリア

愛知県蒲郡市海陽ヨットハーバー沖に、A. B 2 海面を設定する。

15. コース

風上-風下-トライアングルコース及び風上-風下コースを設定する。

詳細は帆走指示書にて指示する。

16. 得点

- ① シリーズの成立には 1 レースを完了することが必要である。
- ② 艇(国際スナイブ級はそのチーム)のシリーズの得点は、完了したレースが5レース以下の場合、全レースの合計得点とし、6レース以上完了した場合は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。
- ③ 国際スナイブ級は、チームを構成する2艇の得点の合計をそのレースの得点とする。
1 艇チームの場合は、1 艇の得点に出走しなかった架空艇を DNC とみなした得点を加算しそのレースの得点とする。
- ④ 同時スタートした種目についてはそのレース毎の順位で得点を計算し、個別種目毎での得点計算は行わない。
- ⑤ 得点計算にあたっては、オープン参加のチームも含むこととするが、表彰対象とはしない。

17. 賞

大会名	種目	賞
全日本実業団ヨット選手権大会	国際 470 級	優勝チーム：山縣記念杯、実業団会長杯（以上持ち回り）、優勝盾 2 位-3 位：盾 1 位-8 位：賞状
	国際スナイブ級	優勝チーム：実業団会長杯（持ち回り）、優勝盾 同一企業のメンバーで構成された最優秀チーム：高松宮妃記念杯（持ち回り） 2 位-3 位：盾 1 位-8 位：賞状
全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	成年女子 少年男子 少年女子	総合優勝チーム：優勝杯（持ち回り） 成年女子優勝チーム：会長杯（持ち回り） 少年男子・少年女子優勝チーム：会長杯（持ち回り） 総合優勝チーム：優勝杯 総合 2 位-3 位：盾 各種目 1 位-6 位：賞状

大会名	種目	賞
全日本セーリング選手権大会	国体ウインドサーフィン級 成年男子 成年女子	総合優勝：優勝杯 総合2位-3位：盾 各種目1位-6位：賞状
	国体シングルハンダー級	優勝：優勝杯 2位-3位：盾 1位-6位：賞状
	シーホッパー級 SR 成年女子 少年男子 少年女子	総合優勝：優勝杯 総合2位-3位：盾 各種目1位-6位：賞状

18. 支援艇

海陽ヨットハーバーから出艇する支援艇・応援艇を持込む場合、その艇は毎日上架出来る仕様であること。

19. 無線通信

緊急の場合を除き、レース艇は、レース中無線通信を行ってはならない。

また全ての艇が利用できない無線通信を傍受してはならない。この制限は携帯電話及びGPSにも適用する。

20. 上告

日本セーリング連盟規程4. 3に基づき、プロテスト委員会の判決をもって最終とする。

21. 責任の否認

競技者は自分自身の責任で参加する。(規則4参照)

主催団体は大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

22. その他の要件

① 競技艇・装備については下記のとおりでなければならない。

(1) 競技艇等一式は、参加チームあるいは個人で用意すること。

(2) セールには、主催者で用意する番号シール(エントリーナンバー・各艇1組)を指示された位置に貼付しなければならない。

② 個人用浮揚用具(ライフジャケット)については下記のとおりでなければならない。

(1) 海上では有効な浮力を有する適切な個人用浮揚用具(ライフジャケット)を着用する。

(2) 個人用浮揚用具(ライフジャケット:自分の体重を支えるのに十分な浮力を有し、かつ下記「個人用浮揚用具:ライフジャケットに関する指針」に適合するもの)を参加チームあるいは個人が持参すること。

【個人用浮揚用具(ライフジャケット)に関する指針】

1) 適当な工作方法及び材料で作られたものであること。

2) 着用した状態で競技を行うのに支障がなく、かつ誤った方法で着用されないように作られたものであること。

3) 非常に見えやすい色のものであること。

4) 通常的环境条件及び油または油性品により、急激な強度劣化及び浮力変化のないものであること。

5) 水中において、顔面を水面上に支持できるものであること。

6) 浮力体の抜き取りなどの改造をしたものや、自作したものでないこと。

本公示に関する問い合わせ先

ぎふ清流国体・ぎふ清流大会実行委員会事務局 担当：青木、野田、春成

(岐阜県ぎふ清流国体推進局 競技式典課 セーリング競技事務所)

TEL 0533-65-8024 FAX 0533-65-8027

電子メールアドレス sailing@pref.gifu.lg.jp